

平成25年度 第12回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成26年 3月31日(月)
会議時間	午後1時31分 ~ 午後2時22分
開催場所	佐倉市役所 議会棟2階 第三委員会室
出席委員等	[委員長] 柏木 恵子 [副委員長] 橋岡 協美 [委員] 高木 大輔、岩井 功、井原 慶一、五十嵐 智美、小須田 稔、山口 文明、押尾 豊幸
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 関口 直行 [次長] 向後 昌弘 [書記] 村上 一郎、矢島 隆成
協議事項	(1) 議会だより(2月定例会号)について (2) 意見交換会の報告書について

【決定事項】

(1) 議会だより(2月定例会号)について

- トップページの写真は、4月から供用開始となる岩名運動公園内の岩名球技場とする。
- 本日提案したレイアウトに、指摘のあった点を調整し、発行に向けて準備を進める。

(2) 意見交換会の報告書について

- 本日提案された報告書案に、指摘のあった表現を修正したうえで報告書を完成させ、議長に報告、ホームページでの掲載や市政資料室への配架にて公表する。
- 議長への報告時に、各委員からの意見を参考にした広報公聴委員会としての意見を付与する。

【主な意見等】

(2) 意見交換会の報告書について

- 今回の意見交換会の参加者からは今後も継続してほしいとの意見が多かった。今回のような形式か、常任委員会ごとの実施か、いずれにしても何らかの形で今後も継続していきたい。
- 一般の方を相手にした議会報告、意見交換の場がなかったことは反省点。次年度以降、再度不特定多数の方を対象とした機会を設けるべき。
- こちらから対象者を招いて開催する今回の方法も一つの形。ただ多くの方との機会を設けることも必要。次の機会では多くの方に参加してもらえるようにしてほしい。年に1回の形式にこだわらず、さまざまな取り組みがあっていいと思う。
- 特定の団体との意見交換は、所管する常任委員会とで開催する方法もある。議会改革の項目として検討すべき常任委員会のあり方や活性化の問題なので、議会全体で検討の必要があるのではないかと。
- 各種団体の役員の方や学生とあらためてお話しできる機会はそうないし、一般質問でも多くの議員が話題として取り上げたことから、議員にとって貴重な場となった。ただし、議員主体のはずが、事務局負担も多いので、今後の運営について検討の余地があるかもしれない。
- 次年度以降は、他の各種団体や学校関係の方も意見交換相手の候補として検討してほしい。
- 昨年度までのような不特定多数に参加を呼びかける形式もいいが、来られる方は多くても100人程度。17万人の市民全体を相手にするため、より多くの市民への報告や意見交換をし

ようとするには、ただ不特定多数に呼びかければ、それで市民全体への報告、意見交換ができるわけではない。異なる形式や視点からさまざまな取り組みをしていかないと、結局は一部の方とのやり取りしかできなくなってしまう。

- 各議員や各会派で独自にやる活動と異なり、議会全体として実施する意味を考える必要がある。今回の形式もよかったと思うし、相手の方々からも継続を求める声は多い。

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 柏木 恵子